

平成17年6月21日
株式会社 新生銀行
(Q-D番号:8303)

スペシャルティファイナンス部の今後の体制について

当行は、スペシャルティファイナンス部の体制を変更し、新たに宇都宮治とデミル・サードゥコールを同部の共同責任者に任命しました。同部は、企業再生本部(本部長:サンホー・ソノ)に属し、引き続きレバレッジドファイナンス、アキュジションファイナンスを含むコーポレートファイナンスを中心に業務を展開してまいります。

インスティテューショナルバンキング部門長のクラーク・グラウンジャーは、今回の改正について以下のように述べています。「日本においてM&A活動が増加する中、同部の提供する業務は今後大きく拡大することが見込まれます。両責任者の主導により、結束してお客さまに革新的なファイナンスソリューションを提供できるチームを創ることができるものと考えています。」

同部は近年、成長性および収益性で不十分な面がありました。今回の体制の変更は、同部の一部行員の退職に伴い、当分野を企業再生本部の業務の一環として再活性化するために行なわれたものです。

以上